

根室市議会議長 田塚不二男様

会派名（議員名） 市民クラブ

代表者名 本田俊治

政務活動報告書

区分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研修 ・ <input type="checkbox"/> 広報 ・ <input type="checkbox"/> 広聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会議
活動テーマ・目的等	「北方領土返還要求中央アピール行動」
期間	4年 12月1日（木）～ 4年 12月1日（木）
参加者氏名	壺田重夫
応対者	主催 北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会（北隣協）
場所	日比谷野外音楽堂から鍛冶橋交差点付近
行程	根室市⇒中標津空港⇒羽田空港⇒東京都内⇒羽田空港⇒中標津空港 ⇒根室市
内容・成果等	<p>内閣府や外務省の副大臣ら衆参の国会議員16人、鈴木直道北海道知事はじめ道議会議員4人ら計24人の来賓、根室管内1市4町、47都道府県、元島民等総勢500名が参加し、ロシアのウクライナ侵攻で日口の平和条約交渉が中断される中、「北方領土問題を置き去りにするな」との決意の下、3年ぶりにデモ行進が復活。</p> <p>北隣協の主催で、2007年度から実施しており、今回が15回目となる。歯舞群島・多楽島出身の河田弘登志さん「返還要求運動の火を消すことなく邁進し、北方領土問題の早期解決に向け、力強く行進する」と決意を披露し、1.6kmの行進をスタートさせた。行進の間には、シュプレヒコールが響いていました。北方領土問題への課題は、根室だけではなく、国全体の大きな問題としても捉えていかなければならないと再確認いたしました。</p>

根室市議会議長 田塚 不二男 様

会派名（議員名） 市民クラブ

代表者名 本田 俊 治

政務活動報告書

区 分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	公に尽くすとは？「学問ノススメ」150年にあたって
期 間	4年 11月11日（金）～ 4年 11月11日（金）
参加者氏名	壺 田 重 夫
応 対 者 （ 講 師 等 ）	講師：福澤研究センター准教授 都倉武之 様
場 所	東京都港区2-15-45 慶應義塾三田キャンパス北館ホール
行程（別紙も可）	根室市瑛瑤瑠⇒中標津空港⇒羽田空港⇒南馬込5丁目⇒港区三田⇒ 南馬込5丁目⇒羽田空港⇒中標津空港⇒根室市瑛瑤瑠
内容・成果等	<p>福澤諭吉にとって、その公に尽くすというところとはどういうことを指しているか、それが人々にとってどういう意味を持っているか、その物の見方というか、その学問の進めを通してよくわかるのではないかということで、今日はお話をしていきたい。</p> <p>学問ノススメというのは、日本の歴史の中の古典としては、非常に有名なもので、おそらくその冒頭の「天は人の上に人を造らず」というのは、誰でも知っている。どんなに歴史を学んでいない人であっても、その一節だけは知っているというぐらい。スタンダードなそういう有名な言葉となっているんじゃないかと思います。</p> <p>学問ノススメこの本の中ではどういうことが、説かれているかと言いますと、大きなテーマの1つは、「個人と国家の関係」というものがどうあるべきか、ということだと思います。「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」という風に始まる部分、この部分</p>

自体が既に人間というものがこの社会の中でどういう存在であるのか、言わばこう国と人との関係っていうものを1つのフレーズとして打ち出した言葉だという風に言うことができるかと思います。ちょうど明治政府が解明的な政策を取っていた時代でありまして、西洋の学問っていうものを、これから日本に広めていかなければいけない。それを通して、この国を近代化していくのだと、殖産工業だと、そういう富国強兵だと、そういう時代ですので、学問ブームというものをもたらした本であるという風にもよく言われております。まだ、士農工商から、四民平等となったばかりの時代、これまでは、もう生まれながら生じて、自分の将来はもう死ぬまで決まっていた、ところが、この本を読むと、いや、そうじゃないのだと、誰でも学問をすることによって、人の上に立って様々な社会的な立場に立てる世の中になったんだぞ。そうやって、何かチャンスがあるぞと、やってみなさいよっていう背中を押してくれる本だったわけです。福澤諭吉の存在っていうのは、民間の立場から国に尽くしていく。

人民のやるべきことの中に、人民であるならば、この国の国民であるならば、やるべき当然のことの中に、不平を遠慮なく言っていく。

「一国の人民は、すなわち政府なり。」一国の人民はすなわち政府であるから、政府というのは国民が作っていくものなんだという話です。

「公に尽くす」という福澤諭吉先生（学問ノススメより）の内容の講義をお聞きしました。

午後3時より午後4時20分

根室市議会議長 田塚 不二男 様

会派名（議員名） 市民クラブ

代表者名 本田 俊 治

政務活動報告書

区 分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	行政のデジタル化と地方自治の将来
期 間	4年 11月11日（金）～ 4年 11月11日（金）
参加者氏名	壺田重夫
応 対 者 （ 講 師 等 ）	法学部法律学科 大屋雄裕 教授
場 所	東京都港区2-15-45 慶應義塾三田キャンパス北館ホール
行程（別紙も可）	根室市瑛瑤瑠⇒中標津空港⇒羽田空港⇒南馬込⇒港区三田⇒南馬込 ⇒羽田空港⇒中標津空港⇒根室市瑛瑤瑠
内容・成果等	2022年11月11日13時59分17秒より 実定法学、憲法、民法、刑法、商法といった非常に実用的な学問。現に存在する法律を前提として、その解釈をするという法文であります。この法律は国会議員の仕事で、条例などは皆様のような、地方議員の方々が作られるものです。研究者の観点から言うと、いわゆる所与、我々が、どうこう言ってももうそこにあることを前提にするものです。 基礎法学は、法的な現象全体の解明を目指すようなものであります。医学部で言いますと、臨床内科とか外科っていうのは、患者さんを見ることを前提として、それは患者さん所与なわけです。それに対し、生理学とか解剖学っていうのは、人体そのものってどうなっているのかっていうことを、科学的に探求する学問であります。患者さんを直接見る役には立たないけれど、それを基礎にしなければ、臨床医学というものが成り立たないということになっている。日本の法律と言う訳でもなく、今ある法律と言う訳でもなく、

およそ一般を対象として、例えば比較性を講じましょうという比較法学であるとか、社会学的な手法、統計とか調査を使って、実態を明らかにしましょう。さらに我々のように哲学、理論的な方法を使って、それが何かを明らかにしましょうという法哲学といったものは、ここに含まれる。私はその中でも法哲学というものの専門家です。というのは、やはり哲学ですから、そもそも、法律とは何か、なんであるべきかという、特にそのあるべきこと、今、ここにはないが、そこになければならないものは何かということを探求することを仕事としております。その中では元々は情報技術の影響というのは、本職でございまして、それが法や政治にいかなる影響を及ぼすかということの研究してまいりました。特にAIの急速な発展と人工知能が我々の社会にもたらす影響。情報社会の中で我々の自由というのがどういう影響を受けるのか。AIと社会の攻防、AIの登場によって法ないし、社会のやり方が根本的に変わるものかどうか、というようなことを論じていきたい。

また、地方制度調査会の委員をやっておりました。2017年に行われた自治体戦略2040構想研修会ということで、将来の予測される社会を基に、現状の地方自治制度が維持可能であるか、あるいはどのように変化しなければいけないかといったことについての検討に携わりました。2013年以降、5回にわたって、総務省が地方自治に関する地方機関に関する研究会です。法哲学者で地方自治をやっているのは私だけらしいということで、もう1つ、実は行政改革推進会議の仕事もしています。国の方とですね、最終改革ワーキンググループという行政事業、「レビュー秋の公開プロセス」というのは、昨日まで3日間やったのですけれど、その関係でEBPMというのですが、エビデンスベーストポリシーメイキングですね。

証拠に基づく政策形成、要するに、科学的合理的な証拠をちゃんとそろえて政策というのは作らなければいけないのではないですか。という話を政府内でし、促進していくことにも参画しているというような状況でございます。で、そのような立場から今後の行政がどうなっていくのか。その目指している方向性についてのお話と、データマイニング、プロファイリング、それに対して地方自治がどう受けて立つかということについてのお話。の講義をお聞きしました。少しでも自治体のお役に立ちたいと思っております。

報告番号 2号
令和4年11月18日

根室市議会議長 田塚 不二男 様

会派名（議員名） 市民クラブ

代表者名 本田 俊 治

政務活動報告書

区分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	慶應義塾全国議員連盟総会開催の為の会議
期 間	4 年 9 月 12 日（月）～ 4 年 9 月 12 日（月）
参加者氏名	壺 田 重 夫
応 対 者 （ 講 師 等 ）	案内説明 慶應塾員センター中里史朗 様
場 所	東京都港区三田
行程（別紙も可）	根室市瑛瑤瑠⇒中標津空港⇒羽田空港⇒南馬込5丁目⇒港区三田⇒ 南馬込5丁目⇒羽田空港⇒中標津空港⇒根室市瑛瑤瑠
内容・成果等	AM 10:30～12:00 11月11日に開催慶應義塾全国議員連盟研修会開催の為の下見と、スケジュール打合せ会場設定等の会議で訪問致しました。

根室市議会議長 田塚 不二男 様

会派名（議員名） 市民クラブ

代表者名 本田 俊 治

政務活動報告書

区 分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	防災・減災取組
期 間	4年 4月19日（火）～ 4年 4月21日（木）
参 加 者 氏 名	壺 田 重 夫
応 対 者 （ 講 師 等 ）	福岡県 総務部防災危機管理局防災企画課 課長 佐々木正 様 福岡県 議会事務局 調査課 企画主幹 坂元 始 様 糸島市 経済振興部学研都市づくり課 係長 徳永真一 様 糸島市役所経済振興部学研都市づくり課 主任 吉岡美奈子 様 中津市副市長 前田良猛 様 中津市教育委員会 社会教育課長 瀬戸口千佳 様 中津市教育委員会社会教育課生涯学習推進室室長 山本健吾 様 中津市企画観光部部長 松尾邦洋 様 中津市企画観光部観光推進課長 岩丸祐子 様 北九州市次世代産業推進課ロボット・DX 推進担当課長 大庭繁樹 様 地方創生 SDGs 推進部企画課長 一徳仁 様 総務局 女性活躍推進課長 村上奈津美 様 福岡市都心創生課主査 辻美香子 様 〃 計画調整係 野畑拓臣 様 慶應義塾全国議員連盟 越川隆文・三根広次・美馬秀夫・岡田修一・ 大西勝彦・青木公達・荒秀一・岡毅・大林正英・田口章様
場 所	福岡県
行程（別紙も可）	根室市⇒中標津空港⇒羽田空港⇒南馬込⇒羽田空港⇒福岡空港⇒福岡県庁⇒糸島市⇒北九州市役所⇒中津市役所⇒福岡市役所⇒福岡空港⇒羽田空港⇒南馬込⇒羽田空港⇒中標津空港⇒根室市
内 容 ・ 成 果 等	4月19日 福岡県庁ロビー集合 13:00～14:00 福岡県庁「防災・減災の取組」（議会棟会議室）

	<p>14:23～15:12 移動</p> <p>16:00～17:00 糸島の地域振興 (グローバルホテル糸島7階)</p> <p>バス移動 日本一になったJA糸島産地直売所「伊都菜彩」の取組等 (糸島市は英国の世界的な情報誌「MONOCLE」が発表した2021年 「輝く小さな町」ランキング世界第3位に選ばれています。)</p> <p>20日 10:30～1:30 北九州市役所「デジタル人材の育成」デジタル田 園都市構想に沿った「ものづくり×SDGs×デジタル」の取組</p> <p>14:30～16:30 中津市役所・福澤記念館「福澤諭吉先生 継承事業」</p> <p>21日</p> <p>10:00～11:00 福岡市役所 「都市の成長戦略」視察研修致しました。 根室市にも起用できる要素があると思い提案して行きます。</p>
--	---